

中国四国教育学会

第54回大会プログラム

<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
会場案内図および交通のご案内	3
高知大学朝倉キャンパス周辺図	4
高知大学建物および発表会場配置図	5
自由研究発表（第1日）	7
公開シンポジウム	23
自由研究発表（第2日）	24

日時 2002年 11月16日(土)・17日(日)

会場 高 知 大 学

※中国四国教育学会第54回大会は、高知大学の共催を得て開催いたします。

大会参加要領

1. 会場案内

- ・3頁以降に、会場案内図、高知大学朝倉キャンパス周辺図、高知大学建物および発表会場配置図を掲載しております。

2. 受付

- ・大会第1日(11月16日)、第2日(11月17日)とも、9:00より行います。
- ・受付場所：共通教育棟入り口
- ・大会参加費：正会員 1,500円 学生会員・臨時会員 1,000円
- ・懇親会参加費：3,000円(学生会員 2,000円)
- 会場：学生会館1号館2階 大集会室

3. 『教育学研究紀要』掲載申込・掲載費前納について

- ・学会紀要『教育学研究紀要』の投稿申込は、紀要掲載費の前納をもって受理することとなっております。執筆予定の方は、本プログラム発送時に同封された払込用紙によって2002年10月31日(木)までに必ず納入してください。大会当日の受付は行いませんので、ご注意ください。

4. 掲載原稿提出締切について

- ・学会紀要に掲載する原稿は、未発表のもので、今大会で発表したものに限りません。
- ・投稿締切は、11月29日(金)とします。(17:00必着)
- ・紀要の抜き刷り代金は、本年度より前納となっております。抜き刷りをご希望の方は、同封の抜き刷り注文書をご覧ください。

5. 発表要領

- ・自由研究発表 個人研究 発表：15分 質疑：5分
共同研究 発表：30分 質疑：10分
(ただし、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- ・総括討議 各部会で、最後に20分程度行います。発表者は必ず参加してください。
- ・本プログラムに記載されている司会者の氏名は五十音順です。
- ・自由研究発表における共同研究者の氏名は「発表申込用紙」に記入された順序によります。また○印は口頭発表者です。
- ・発表者は、レジュメを40部以上ご用意いただき当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。
- ・発表取消があった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

6. その他

- ・このプログラムは大会当日必ずご持参ください。
- ・大会当日、学内の生協食堂は営業していませんので、第1日目(16日)9:00~10:30の時間帯のみ、受付にて、弁当の注文を承る予定です(なお、お弁当は約100食分用意しております)。

7. 連絡先

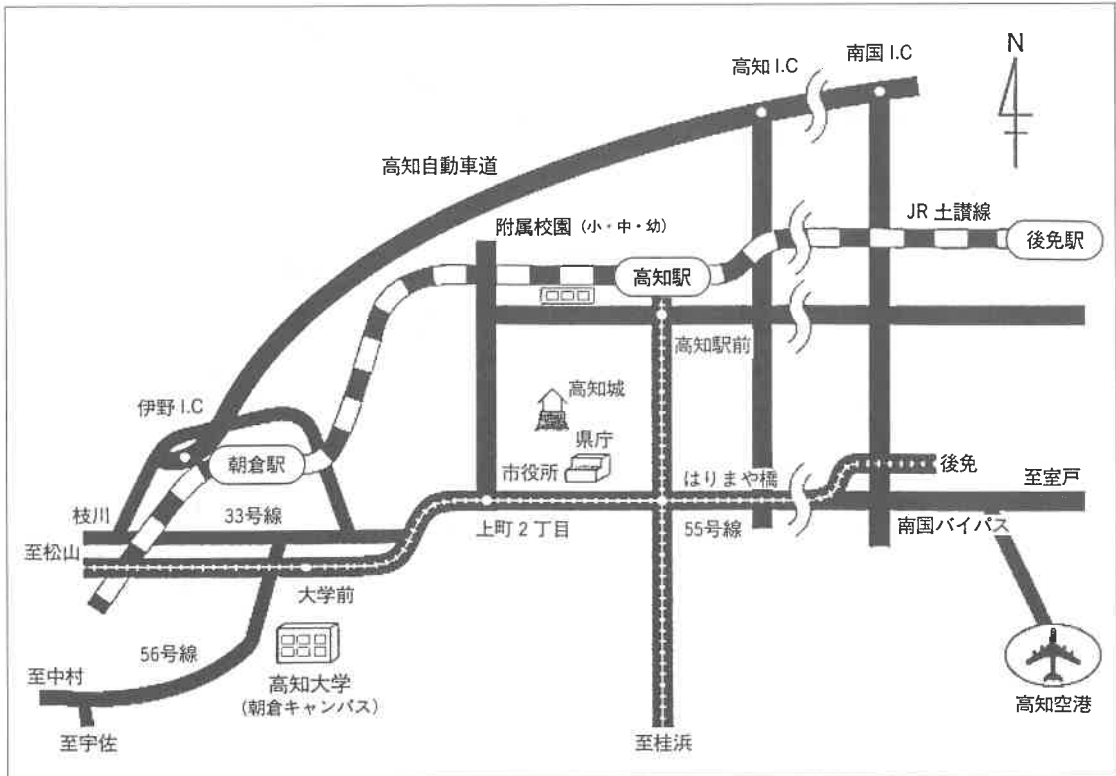
- ・大会準備委員会
〒780-8520 高知市曙町2丁目5番1号 高知大学教育学部
委員長：國本 景亀 TEL&FAX：088-844-8443
Email: coonie@cc.kochi-u.ac.jp
事務局：岡谷 英明 TEL&FAX：088-844-8428
中野 俊幸 TEL&FAX：088-844-8441
柳田 雅明 TEL&FAX：088-844-8431
- ・学会事務局
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科 教育学講座内
TEL (0824) 24-6741 [庶務：岡田]
TEL (0824) 24-6732 [プログラム：奥野]

*発表の取り消しは、速やかに学会事務局までご連絡ください。

大会日程

11月16日（土）		11月17日（日）	
9：00	受付	9：00	受付
9：30	自由研究発表	9：30	自由研究発表
	「教育思想・哲学Ⅰ」部会		「教育思想・哲学Ⅱ」部会
	「日本・東洋教育史」部会		「日本教育史」部会
	「ジェンダーと教育」部会		「学校文化」部会
	「高等教育」部会		「教育方法」部会
	「教員養成」部会		「生徒指導・道徳教育」部会
	「社会・コミュニティ」部会		「社会教育・生涯学習」部会
	「教育行財政」部会		「比較国際教育」部会
	「学校経営Ⅰ」部会		「学校経営Ⅱ」部会
	「幼児教育」部会		「幼児と生活」部会
	「国語教育Ⅰ」部会		「国語教育Ⅲ」部会
	「国語教育Ⅱ」部会		「国語教育Ⅳ」部会
	「英語教育」部会		「数学教育」部会
	「社会科教育」部会		「音楽教育」部会
	「家庭科教育」部会		「体育教育Ⅱ」部会
	「体育教育Ⅰ」部会		「日本語教育Ⅱ」部会
	「日本語教育Ⅰ」部会		
12：40		12：40	
13：30～14：20	総会		
14：30～17：00	公開シンポジウム		
17：30～19：30	懇親会		

会場案内図および交通のご案内



高知空港 → 高知大学 (朝倉キャンパス)

空港連絡バス (高知空港発-朝倉 (高知大学前) 行き) 乗車、終点「朝倉」下車。
(所要時間 約50分)

高知空港 →

空港連絡バス乗車、「はりまや橋」又は「JR 高知駅」下車。

高知港フェリー乗り場 →

高知港フェリー乗り場から西へ徒歩約 1 km。路面電車乗車、「はりまや橋」又は「JR 高知駅」下車。

高知市中心部 → 高知大学 (朝倉キャンパス)

▼ 「はりまや橋」周辺から

- ・路面電車 (「いの」又は「朝倉」行き) 乗車、「朝倉」下車。西へ徒歩 1 分。
- ・堺町バス停 (はりまや橋西側) からバス (「柳瀬」「宇佐」「市野々」「須崎」「高岡」「八田」「天王ニュータウン」「針木」行き※いずれも「土佐道路経由」を除く。) 乗車。「高知大学前」下車。

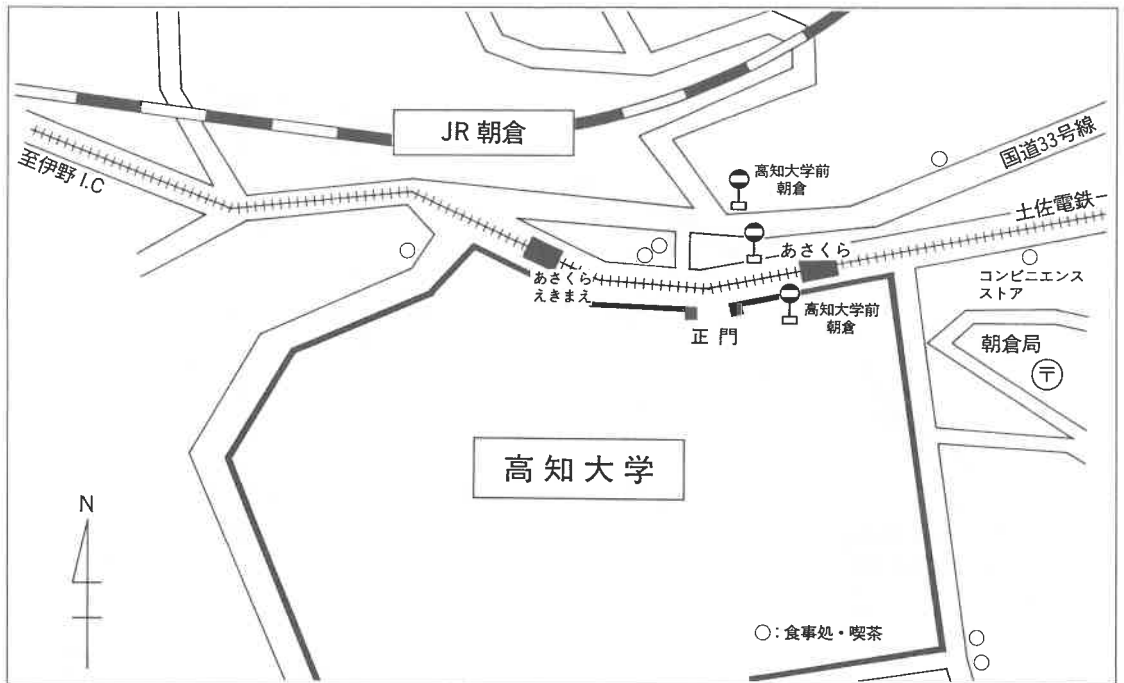
▼ 「JR 高知駅」から

- ・列車で「JR 朝倉駅」へ。「JR 朝倉駅」から東へ徒歩 5 分。
- ・バス (「宇佐」「市野々」「須崎」「高岡」「八田」「天王ニュータウン」「針木」「長沢」「若宮」「土居」「柳野」行き※いずれも「土佐道路経由」を除く) 乗車。「高知大学前」下車。

自家用車でご来場の場合

高知インターチェンジから (車約30分)。伊野インターチェンジから (車約5分)。
※朝倉キャンパスの駐車スペースには限りがございます。あらかじめご了承ください。

高知大学朝倉キャンパス周辺図



- ・大会受付→共通教育棟入り口
- ・総会・シンポジウム会場→212番教室
- ・自由研究発表会場→共通教育棟1・2号館
- ・懇親会会場→学生会館1号館2階大集会室
- ・大会本部→211番教室
- ・会員控え室→114・124・135番教室

総会のご案内

第1日目(16日) 13:30より、共通教育棟212番教室にて中国四国教育学会総会を開催いたします。是非ともご出席ください。

懇親会のご案内

第1日目(16日) 17:30より、学生会館1号館2階大集会室にて、懇親会が開催されます。参加費は3,000円(学生会員2,000円)となっております。

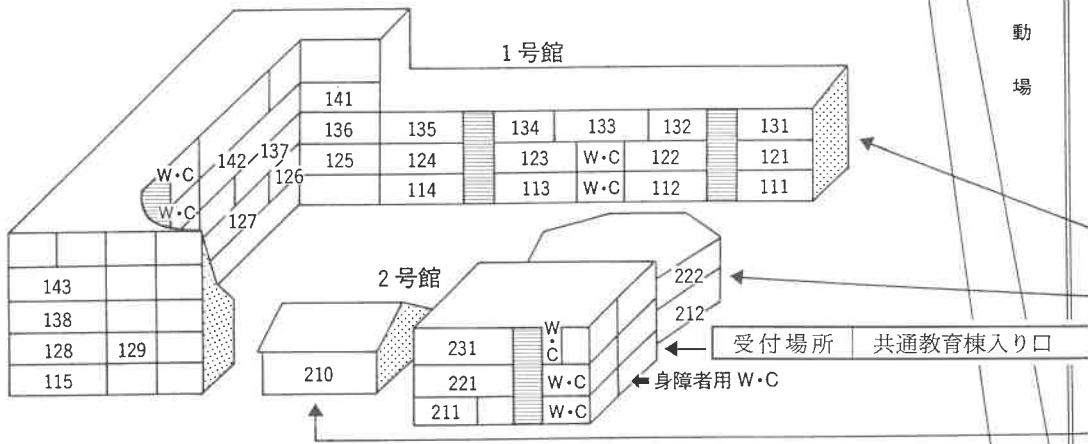
学会員の相互交流の場としてご利用いただきたく、多くの方々のご参加をお待ちしております。

高知大学建物およ

教室番号	発表部会
112番教室	教育思想・哲学Ⅰ
	教育思想・哲学Ⅱ
113番教室	日本・東洋教育史
	日本教育史
115番教室	教員養成
	生徒指導・道德教育
121番教室	高等教育
	教育方法
122番教室	ジェンダーと教育
	学校文化
123番教室	幼児教育
	幼児と生活
125番教室	国語教育Ⅱ
	国語教育Ⅳ
127番教室	国語教育Ⅰ
	国語教育Ⅲ
128番教室	社会・コミュニティ
	社会教育・生涯学習

教室番号	発表部会
132番教室	社会科教育
133番教室	英語教育
	数学教育
136番教室	教育行財政
	比較国際教育
138番教室	家庭科教育
	音楽教育
141番教室	学校経営Ⅰ
	学校経営Ⅱ
143番教室	体育教育Ⅰ
	体育教育Ⅱ
231番教室	日本語教育Ⅰ
	日本語教育Ⅱ

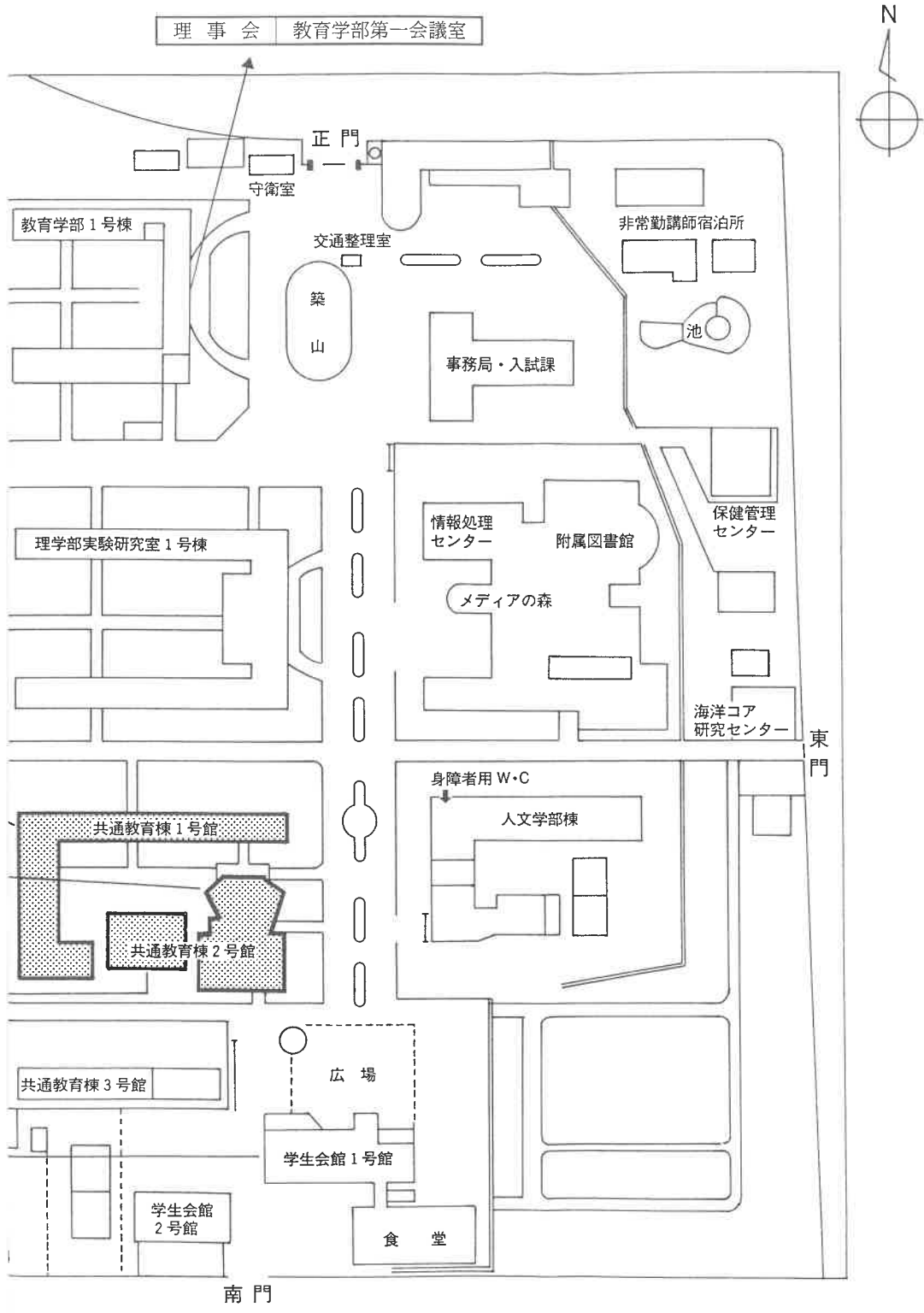
共通教育棟



教室番号	発表部会
111番教室	シンポジスト控え室
114番教室	会員控え室
124番教室	会員控え室
135番教室	会員控え室
211番教室	大会本部
212番教室	総会会場
	シンポジウム会場

懇親会	学生会館1号館2階 大集会室
-----	-------------------

び発表会場配置図



第1日(11月16日)

「教育思想・哲学I」部会(112番教室)

司会：坂越 正樹(広島大学)

- (1) 9:30 メディアはいかに人間を変えたか 時津 啓
ーメディア・リテラシーからカルチュラル・ (広島大学大学院・研究生)
スタディーズへー
- (2) 9:50 C. ランクシアのリテラシー教育に関する一 黒谷 和志
考察 (広島大学大学院・研究生)
- (3) 10:10 西田幾多郎の教育思想に関する研究 天清 之善(広島大学大学院・院生)
ー『善の研究』における「純粹経験」を中心
にしてー

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 アドルノの経験概念に関する一考察(3) 白銀 夏樹
(広島大学大学院・研究生)
- (5) 11:00 時間生物学研究に対する教育学的解釈とそ 三原真由美
の可能性
- (6) 11:20 思考指導の目的と射程 丸山 恭司(広島大学)

総括討議(11:40～)

第1日 (11月16日)

「日本・東洋教育史」部会 (113番教室)

司会：佐藤 尚子 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|--------------------------|--------------------|
| (1) | 9:30 | 明治初期における教育会の結成に関する研究 | 白石 崇人 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 戦間期広島高等工業学校出身者の職歴に関する考察 | 酒井 真 (広島大学・研究生) |
| (3) | 10:10 | 廖世承の初級中学論
—分科制導入をめぐる— | 今井 航 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 朝鮮総督府下の国民学校における地理教授の方法 | 沈 正輔 (広島大学大学院・院生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---------------------------------|-------------------|
| (5) | 11:00 | 民国初期における高等師範学校体育専修科の成立過程に関する一考察 | 尚 大鵬 (広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 民国前期の中華職業教育社に関する研究 | 王 栄 (広島大学大学院・院生) |
| (7) | 11:40 | 中国・文化大革命時期の中等教育 | 朝倉 美香 (名古屋市立大学) |

総括討議 (12:00～)

第1日 (11月16日)

「ジェンダーと教育」部会 (122番教室)

司会：太田 佳光 (愛媛大学)

- (1) 9:30 幼稚園におけるジェンダー・フリー・プログラムに関する一考察 佐藤 和順
(兵庫教育大学連合大学院・院生)
- (2) 9:50 「ノー」と言えない女子学生 二宮喜代子 (山口大学)
—学生相談の事例から—
- (3) 10:10 総力戦体制下の生活課題と小学校教育 小林万里子 (福岡教育大学)
—1930年代の裁縫科教育論を中心として—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 総力戦体制下の女子教育 井上 静香 (島根大学)
—家事科教育を中心に—
- (5) 11:00 家政学研究者の特性 木本 尚美 (県立広島女子大学)
—日本家政学会を中心に—
- (6) 11:20 日本におけるセクシュアル・ハラスメント判例の研究 河野 正夫
(アイオワ大学大学院・院生)
—教育機関におけるセクシュアル・ハラスメントの事例分析—

総括討議 (11:40～)

第1日 (11月16日)

「高等教育」部会 (121番教室)

司会：山田 浩之 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|--|--------------------|
| (1) | 9:30 | 中国における大学入試制度に関する研究 | 王 麗燕 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 中国の普通高等教育機関の設置形態に関する研究 | 陳 瑞娟 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | アメリカにおける大学評価 | 葛城 浩一 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | Curricular Reform of China's Universities in the Early 1980s | 陳 欣 (広島大学大学院・院生) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|--|---|
| (5) | 11:00 | アメリカにおける大学教育のアウトカム・アセスメント
—コロラド大学ボルダー校を中心に— | ○葛城 浩一 (広島大学大学院・院生)
○岡田 典子 (広島大学)
崔 永太 (広島大学大学院・院生)
山崎 博敏 (広島大学) |
| (6) | 11:40 | 20世紀初期米国医学教育改革への道程：
歴史社会的条件 (2) | 菊井 高雄 (宮崎医科大学) |
| (7) | 12:00 | 東アジア三国の学生の大学入試観に関する
比較研究 | 金 龍哲 (広島大学) |

総括討議 (12:20～)

第1日 (11月16日)

「教員養成」部会 (115番教室)

司会：白松 賢 (愛媛大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------------|--------------------|
| (1) | 9:30 | 教員養成学部における新課程の役割
ーカリキュラムの変化を中心にー | 竹内 正和 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | アメリカにおける教員養成機関のアクレディ
テーションに関する研究 | 佐藤 仁 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 戦後における課程認定と免許状授与状況 | 櫻田裕美子 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 国際教育協力における専門家モデルに関する研究 | 山本 伸二 (広島大学大学院・院生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|---------------------------------|
| (5) | 11:00 | Teachers' Attitude and Teaching Prac-
tices: Do They Affect Pupils' Achieve-
ment in Mathematics? | バンビーコ テレジータ アリス
(広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 教職履修学生の大学生活 | 作田 良三 (四国学院大学) |
| (7) | 11:40 | アジアにおける教員養成カリキュラムの比
較研究 | 田畑 佳則 (広島大学) |

総括討議 (12:00～)

第1日 (11月16日)

「社会・コミュニティ」部会 (128番教室)

司会：中島 正明 (安田女子大学)

- (1) 9:30 学校教育活動における学校と地域の連携に 骨田 幸子 (広島大学大学院・院生)
関する研究
- (2) 9:50 学校と地域の連携による余暇利用活動につ 森 祐大
いての調査研究 (鳴門教育大学大学院・院生)
- (3) 10:10 情動的コミュニケーションの生成 大本 紀子 (広島大学大学院・院生)
ー「おはなし会」の実践をてがかりにー

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:40 学校と地域社会の連携・融合に関する調査 石川佐也加 (愛媛大学大学院・院生)
研究
ー小・中学校と社会教育施設を対象としてー
- (5) 11:00 戦後における共同学習実践の再検討 榊原 智幸 (広島大学大学院・院生)
ー女工の生活記録の分析を通してー
- (6) 11:20 青少年のボランティアに関する意識と経験 伊藤 一統 (土佐女子短期大学)
についての調査研究

総括討議 (11:40～)

第1日 (11月16日)

「教育行財政」部会 (136番教室)

司会：佐竹 勝利 (鳴門教育大学)

- (1) 9:30 教員団体交渉への住民参加に関する一考察 市田 敏之 (広島大学大学院・院生)
ーロサンゼルス市におけるサンシャイン委員会の役割を中心にー
- (2) 9:50 米国における教育アカウンタビリティに関する研究 酒井 研作 (広島大学大学院・院生)
ーカリフォルニア州公立学校アカウンタビリティ法 (PSAA) を中心にー
- (3) 10:10 中国における大学院教育の改革動向 郭 仁天 (広島大学大学院・院生)
ー教育財政改革を中心としてー

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 イギリスにおける国庫補助特別学校に関する研究 三山 緑
(広島大学大学院・研究生)
- (5) 11:00 アメリカ学校選択インタビュー調査II 佐々木 司 (山口大学)
- (6) 11:20 カリフォルニア州における高等教育財政の特質と課題 仙波 克也 (広島大学)

総括討議 (11:40～)

第1日(11月16日)

「学校経営Ⅰ」部会(141番教室)

司会: 福本 昌之(松山東雲女子大学)

- (1) 9:30 学校経営におけるミドルマネジメントに関する組織論的考察 織田 泰幸(広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 M. Erautの校長の専門職学習論に関する研究(1) 金川舞貴子(広島大学大学院・院生)
- (3) 10:10 「指導力不足教員」問題に関する研究 諏訪 英広(山陽学園短期大学)
- (4) 10:30 学校管理職養成のための大学院への期待
—教頭調査を中心に—
○曾余田浩史(広島大学)
○熊丸真太郎
(徳島文理大学短期大学部)
○織田 泰幸(広島大学大学院・院生)
○金川舞貴子(広島大学大学院・院生)
○友田美智子(広島大学大学院・院生)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:20 教師教育経営試論(8)
—受講生の抱く「好き」な教師像から授業
のねらいを考える—
○矢野 光恵(広島大学大学院・院生)
○岡東 壽隆(広島大学)
北川 貴雄(広島大学大学院・院生)
- (6) 12:00 学校管理職の教育理念とリーダーシップ 岡東 壽隆(広島大学)

総括討議(12:20~)

第1日 (11月16日)

「幼児教育」部会 (123番教室)

司会：光本 弥生 (新見公立短期大学)

- | | | | |
|-----|-------|---------------------------------|------------------------|
| (1) | 9:30 | 子どもの表現活動とその学習における可能性 | 友川絵美子 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 子育てをする母親の心的態度に関する研究 | 久保田めぐみ
(広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 絵本の読み聞かせが父母に与える影響に関する研究—事例分析から— | 江玉 睦美 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 統合保育場面における障害児の適応 | 松井 剛太 (広島大学大学院・院生) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| (5) | 11:00 | アメリカ合衆国における統合保育の初期過程に関する研究 | 水内 豊和 (広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 保育者の保育スタイルに関する研究 | 上田 敏丈 (高知学園短期大学) |
| (7) | 11:40 | 表現活動としての「語り」と「音楽」についての研究—幼稚園と保育園との比較— | ○野村 公江 (倉敷市立短期大学)
溝手 恵里 (倉敷市立短期大学) |
| (8) | 12:00 | 口演芸術と音楽との連繋についての一考察 | ○溝手 恵里 (倉敷市立短期大学)
野村 公江 (倉敷市立短期大学) |

総括討議 (12:20～)

第1日 (11月16日)

「国語教育 I」部会 (127番教室)

司会：植山 俊宏 (京都教育大学)

- (1) 9:30 読むことの学習に関する基礎理論の研究 寺田 守 (広島大学大学院・院生)
—ルイーゼ・ローゼンブラット『探求としての文学』を中心に—
- (2) 9:50 高校生の文学作品の読みの傾向 井原 美幸
—「羅生門」の場合— (安田女子大学大学院・院生)
- (3) 10:10 説明的文章の学習指導における「吟味読み」の検討 河野 順子
(兵庫教育大学連合大学院・院生)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 読者反応理論の新しい展開からみた読むことの教育の課題 山元 隆春 (広島大学)
- (5) 11:00 国語単元学習における方法的能力の育成 河野 智文 (兵庫教育大学)
- (6) 11:20 小・中学校国語科教師の持つ説明的文章の読みの学力観 間瀬 茂夫 (島根大学)

総括討議 (11:40～)

第1日 (11月16日)

「国語教育II」部会 (125番教室)

司会：三浦 和尚 (愛媛大学)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------|-------------------------|
| (1) | 9:30 | 「沈黙」から「展望」へ | 谷川 園子 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 高等学校「国語表現I・II」の実践論的構想 | 篠原 寛頼
(大阪教育大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 国語教育研究における「教授＝学習」概念の検討 | 宮本 浩治 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | カナダにおける国語科メディア教育の研究 | 金久 智
(大阪教育大学大学院・院生) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|--------------------------------|----------------|
| (5) | 11:00 | 児童の言語生態研究会の実践 | 難波 博孝 (広島大学) |
| (6) | 11:20 | ドイツ国語教授学の今日的課題 (7) | 土山 和久 (大阪教育大学) |
| (7) | 11:40 | 戦後古典教育実践史の研究
—『徒然草』学習指導の場合— | 渡辺 春美 (沖縄国際大学) |

総括討議 (12:00～)

第1日 (11月16日)

「英語教育」部会 (133番教室)

司会：小篠 敏明 (広島大学)

- (1) 9:30 小学校における英語教育に関する一考察 田村 京子 (広島大学大学院・院生)
—教員養成に焦点をあてて—
- (2) 9:50 英語学習における語彙学習方略に関する一考察 三浦 宏昭 (広島大学大学院・院生)
- (3) 10:10 オランダの中等学校教員養成課程における 猫田 英伸 (広島大学大学院・院生)
ポートフォリオの使用について
—外国語科に焦点をあてて—
- (4) 10:30 日本人大学生が求める英語学習法 青木 信之 (広島市立大学)
—学習意欲と情意的要因の関係—
○池上 真人
(広島市立大学大学院・院生)
永堀 瞳
(広島市立大学大学院・院生)
樋口 慎一
(広島市立大学大学院・院生)
加納 亜弥
(広島市立大学大学院・院生)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 11:00 英語学習者による語用論的誤りの誘因について 水野 康一 (香川大学)
- (6) 11:20 大学生を対象とした専門教材読解に関する ESP教育 本岡 直子 (広島県立保健福祉大学)
- (7) 11:40 A Study on the Use of Downgraders in Request Realization: Contrasting Japanese Learners of English with Native Speakers of English
○深澤 清治 (広島大学)
○Kenneth Fordyce (広島大学)

総括討議 (12:20～)

第1日 (11月16日)

「社会科教育」部会 (132番教室)

司会：藤田 詠司 (高知大学)

- | | | | |
|-----|-------|---|--------------------|
| (1) | 9:30 | 歴史単元における認識育成の構造と原理 | 竹中 伸夫 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 市民的行動力を育成する社会科の学習評価原理
ーミシガン州社会科評価プロジェクトの分析ー | 藤本 将人 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 歴史系博物館の展示の改善に関する研究 | 武知 秀樹 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 歴史裁判学習による批判的思考力の育成
ーアメリカ中等歴史教材「ヘンリーフォードとアメリカ人労働者」を事例としてー | 宇津 剛 (広島大学大学院・院生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|--------------------|
| (5) | 11:00 | 明治期「法制及経済」科の内容構成に関する一考察
ー「法制」分野の教科書分析を通してー | 釜本 健司 (広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 大正自由教育期における世界史教育構想の研究 | 久門 昌哉 (広島大学大学院・院生) |
| (7) | 11:40 | 「国民」概念を問い直す公民科授業の構想
ー小単元「外国人参政権の是非」の教授書
試案ー | 桑原 敏典 (岡山大学) |

総括討議 (12:00～)

第1日 (11月16日)

「家庭科教育」部会 (138番教室)

司会：福田 公子 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|-----------------------------|--------------------------------|
| (1) | 9:30 | 甘味に対する態度についての一考察 | 加藤 佳子 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 家庭科における環境教育の授業構成 | 濱田 雅子 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 食品及び料理に含まれる栄養素に注目した
食物学習 | 中村喜久江 (岡山大学)
○大藤 聡子 (長尾中学校) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|----------------|
| (4) | 10:40 | 家庭科における意志決定概念の検討 | 河崎 智恵 (奈良教育大学) |
| (5) | 11:00 | 占領下の日本における家庭科教育の成立と
展開 (XIV)
—家庭科教育ナショナル・リーダーのアメ
リカ視察報告書の分析から— | 柴 静子 (広島大学) |

総括討議 (11:20～)

第1日 (11月16日)

「体育教育 I」部会 (143番教室)

司会：坂本 和丈 (鳴門教育大学)

- (1) 9:30 体育科教育におけるサッカーの指導内容に関する研究
—戦術に着目して— 川崎 俊 (広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 運動スキル学習と自己評価に関する研究 真鍋 昇司
(鳴門教育大学大学院・院生)
- (3) 10:10 対応事態における「状況判断」に関する研究
—小学校6年生の場合— 石田 佳二
(鳴門教育大学大学院・院生)
- (4) 10:30 教師の競争理解と体育の教材づくりに関する一考察 森川 敦子 (広島市立竹屋小学校)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:00 体育授業における競争の指導 (3) ○島本 靖
—A児、B児の事例を中心に— (広島大学附属東雲小学校)
木原成一郎 (広島大学)
- (6) 11:20 「子どもの権利条約」と体育授業の課題 (3) 中瀬古 哲 (県立広島女子大学)

総括討議 (11:40～)

第1日 (11月16日)

「日本語教育 I」部会 (231番教室)

司会：林 伸一 (山口大学)

- (1) 9:30 日本語学習者の名詞修飾における「の」の
過剰使用 桜木ともみ (広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 非「的」ナ形容詞と「的」付きナ形容詞の
日本語教育教材における扱いに関する調査
研究 羅 蓮萍 (山口大学大学院・院生)
- (3) 10:10 日本語学習者における対象を表す格助詞の
選択に関する研究 美里 晶子 (広島大学大学院・院生)
-「を」の使用調査に基づいて-
- (4) 10:30 日本人評価研究の発展と課題 渡部 倫子 (広島大学大学院・院生)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:00 ストーリー・テリングを素材とした談話分析 吉川 達 (山口大学大学院・院生)
-『一寸法師』の紙芝居を用いて-
- (6) 11:20 日本語学習者の談話展開における視点に関
する研究 徐 惠麟 (広島大学大学院・院生)
-JFL と JSL の学習環境の違いに注目し
て-
- (7) 11:40 呼称の使い分けに関する意識調査と分析 小原 寿美 (宇部短期大学・非常勤)

総括討議 (12:00~)

第1日 (11月16日) 14:30~17:00

公開シンポジウム

「学び」の再生

—基礎基本の力を自ら進んで身につけていくために—

司 会 加 野 芳 正 (香川大学)
平 井 貴美代 (高知大学)

提 案 者 無 藤 隆 (お茶の水女子大学)
「子どもが自ら進んで学ぶための働きかけ」
正 木 哲 雄 (高知工業高校)
「自ら進んだ学びを支える実践」
塩 路 晶 子 (鳴門教育大学)
「生活に根ざして基礎基本を学んでいくために」

指定討論者 平 松 義 樹 (愛媛大学)

【趣旨】

生涯にわたって活用できる基礎基本の力を培うことが学校教育の最大の役割の一つであることに異論はないであろう。このことは、2002年度からの「総合的な学習の時間」の導入後においても全く変わることはない。

今回敢えて「総合」という切り口ではないシンポジウムを設定した。というのも、算数・数学、国語などの教科で培われる基礎基本が、「生きる力」の前提にもなっていると考えからである。実際、子どもたちは、「生きていくこと」に有機的なつながりを感じとることができれば、教科の基礎基本を自ら進んで学ぶことができるであろう。逆に子どもたちが、教科および教科横断的な学習に自分たちが生きる社会や文化とのかかわりなどを感じることができれば、学習の喜びを感じ取りつつ、「生きる力」を培うことができるであろう。もちろん、そのような子どもの学びの前提には、教員の適切な指導・支援が必要であることも当然である。

本シンポジウムでは、①子どもが基礎基本を学ぶための働きかけとその本質的課題、②生涯にわたって活用できる基礎基本の力をいかに育成するか、また③理論と実践をどのようにつなぐのか、という観点から討論していく。

※このシンポジウムは、平成14年度中国四国教育学会第54回大会・日本教育学会（四国地区）共催シンポジウム企画である。

第2日(11月17日)

「教育思想・哲学II」部会(112番教室)

司会：北川 明(高知女子大学)

- (1) 9:30 シュプランガー文化教育学の今日的意義に 田中 崇教(広島大学大学院・院生)
関する一考察
- (2) 9:50 自由ヴァルドルフ学校の言語教育に関する 國野 大樹(広島大学大学院・院生)
研究
- (3) 10:10 カイルハウ学園の教育実践におけるフレー 陳 娟
ベルの「教育的家族」の意義 (兵庫教育大学連合大学院・院生)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 ツィラーの少年保護施設(Bewahranstalt) 高谷亜由子(広島大学)
に関する一考察
- (5) 11:00 ナトルプの哲学と Th. リットの教育学 山下 泰子(徳島大学)
- (6) 11:20 精神科学的教育学派のナチズム体験 坂越 正樹(広島大学)

総括討議(11:40～)

第2日 (11月17日)

「日本教育史」部会 (113番教室)

司会：大林 正昭 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------|-------------------------|
| (1) | 9:30 | 府県立中学校における生徒1人当たり経費の分析 | 烏田 直哉 (一宮女子短期大学) |
| (2) | 9:50 | 戦前期名古屋における女子実業教育 | 田中 卓也
(穴吹国際ビジネス専門学校) |
| (3) | 10:10 | 広島大学の創設に関する考察 | 小宮山道夫 (広島大学) |
| (4) | 10:30 | 戦後における理科教育の革新 (4) | 柴 一実 (広島大学) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|-----------------------------------|----------------|
| (5) | 11:00 | 吉田松陰の天皇観について | 川口 雅昭 (人間環境大学) |
| (6) | 11:20 | 飽の浦工業補習学校の研究 (I) | 福田 修 (山口大学) |
| (7) | 11:40 | 沢村真と高知県農業学校
— 産業教育地域実態史研究第4報 — | 三好 信浩 (比治山大学) |

総括討議 (12:00～)

第2日(11月17日)

「学校文化」部会(122番教室)

司会：伊藤 一統(土佐女子短期大学)

- | | | | |
|-----|-------|---|------------------------|
| (1) | 9:30 | 経験者からみた部活動参加の意義 | 長谷川祐介(広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 「通知表」の機能に関する一考察 | ト部 匡司(広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 児童行動のダイナミックス
—SYMLOG 3次元形容詞評定結果の変化
に着目して— | 崔 永太(広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | いじめが被害者に及ぼす影響 | 久保田真功
(広島大学大学院・研究生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|------------------------|
| (5) | 11:00 | 旧制岡山二中の校風の形成
—初代校長武居魁助の人生観、宗教観— | 渡辺 一弘
(広島大学50年史編集室) |
| (6) | 11:20 | 不登校に対する教師の認知についての研究 | 西岡 一郎(阿南市立伊島中学校) |
| (7) | 11:40 | 教科担任制に関する一考察 | 山岸 知幸(金沢工業大学) |
| (8) | 12:00 | 学校における組織アイデンティティに関する研究(Ⅲ)
—組織アイデンティティの測定の視点から— | 熊丸真太郎
(徳島文理大学短期大学部) |

総括討議(12:20～)

第2日(11月17日)

「教育方法」部会(121番教室)

司会:三橋謙一郎(徳島文理大学)

- (1) 9:30 思考力育成カリキュラムにおける評価の方法 岡本 信一
(広島大学大学院・研究生)
- (2) 9:50 構成主義と改革教育学 高木 啓(広島大学大学院・院生)
- (3) 10:10 高等学校におけるカリキュラムの多様化 費 駿闖(広島大学大学院・院生)
- (4) 10:30 PTSD 児とのかかわり 萩野やす子(柿木小学校)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:00 保育実習における学内指導についての研究 ○光本 弥生(新見公立短期大学)
野原ひでの
(廿日市市障害者デイ・サービスセンター)
- (6) 11:20 教育実習における学習指導案の傾向と課題 宮原 順寛(長崎県立大学)
- (7) 11:40 学習形態の多様化に対応する授業評価システムの開発 ○高木 啓(広島大学大学院・院生)
○大本 紀子(広島大学大学院・院生)
○深澤 広明(広島大学)

総括討議(12:20~)

第2日(11月17日)

「生徒指導・道徳教育」部会(115番教室)

司会：丸山 恭司(広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|--|-------------------|
| (1) | 9:30 | 道徳性育成に「習慣」が果たす役割についての一考察
—デューイ『人間性と行為』を中心に— | 香西 直子(広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | ベトナムにおける道徳教育に関する研究 | 出口 真弓(広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | C. R. ロジャーズの教師論に関する研究 | 梶谷 陽子(広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 子どもの自立性育成に「道徳の時間」が果たす役割についての一考察(II) | 中尾 香子(広島大学大学院・院生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|--------------------------|-------------------|
| (5) | 11:00 | 生活指導における指導概念の検討 | 梶岡 寛之(広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 教育の倫理の課題 | 渋山 昌雄(島根大学・非常勤) |
| (7) | 11:40 | 「生徒指導」の再検討(1) | 石田 美清(上越教育大学) |
| (8) | 12:00 | 小学校における「縦割り班」の活動とその教育的意義 | 毛利 猛(香川大学) |

総括討議(12:20～)

第2日(11月17日)

「社会教育・生涯学習」部会(128番教室)

司会：山田 誠(愛媛大学)

- (1) 9:30 フランスの自然系博物館における教育活動 三好 美織(広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 Service-Learning についての調査研究 早瀬百合子
ー環境問題との関連についてー (鳴門教育大学大学院・院生)
- (3) 10:10 日本における子どもの虐待防止プログラムの普及ーCAPプログラムを中心にー 齊藤 なお(広島大学大学院・院生)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:40 人生の移行に対処する成人期の学習 久保 喜邦
(安田女子大学大学院・院生)
- (5) 11:00 情報リテラシーの概念に関する研究 中島 正明(安田女子大学)
- (6) 11:20 アメリカにおけるスクールカウンセリングプログラムに関する研究 八並 光俊(兵庫教育大学)
ーテキサス州のガイダンスカウンセリングプログラムー

総括討議(11:40～)

第2日（11月17日）

「比較国際教育」部会（136番教室）

司会：二宮 皓（広島大学）

- (1) 9:30 中国における「愉快教育」の現状について 曹 威（広島大学大学院・院生）
- (2) 9:50 現代中国の社会教育における太極拳 劉 新華（広島大学大学院・院生）
－80年代（1978～1991）を中心にして－
- (3) 10:10 中国内陸地区における帰国留学生に関する 劉 国彬（広島大学大学院・院生）
研究－内蒙古自治区を中心に－
- (4) 10:30 中日韓初等教員養成制度の改革動向に関する 劉 振成
研究（鳴門教育大学大学院・研究生）

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:00 台湾における中学校教員の研修制度に関する 謝 嫣文（広島大学大学院・院生）
研究
- (6) 11:20 カナダにおける「イヌカティギート」に関 下村 智子（広島大学大学院・院生）
する研究（II）
- (7) 11:40 インドネシアの高等教育カリキュラムに関 中矢 礼美（広島大学）
する研究
- (8) 12:00 中国西部大開発における教育改革の新動向 ○滕 艶
（広島大学・外国人客員研究員）
中山 修一（広島大学）

総括討議（12:20～）

第2日（11月17日）

「学校経営Ⅱ」部会（141番教室）

司会：岡東 壽隆（広島大学）

- (1) 9:30 小学校における学級経営の在り方に関する調査研究 平塚 誠二（愛媛大学大学院・院生）
ー学級がうまく機能しない状況と学級経営の関わりに着目してー
- (2) 9:50 生徒間の人間関係を促進する活動と学級担任の支援 新見 睦恵
（鳴門教育大学大学院・院生）
- (3) 10:10 学習空間の有効活用方策に関する研究 兼澤 正一郎（広島大学大学院・院生）
ーオープン・スペースの特性を踏えてー
- (4) 10:30 学級経営に生かす教室揭示 井上 和子
（鳴門教育大学大学院・院生）

————— <休憩 10分> —————

- (5) 11:00 司書教諭の職務に関する一考察 矢野 光恵（広島大学大学院・院生）
ー図書館係教諭がもつ司書教諭観と職務理解との相関ー
- (6) 11:20 情報教育を実践するための教師の力量に関する研究 永安 博幸（広島大学大学院・院生）
- (7) 11:40 学校ウェブサイトの経営的視点からの構築に関する一考察 曾余田順子
（広島中央女子短期大学・非常勤）
- (8) 12:00 学校組織における情報技術の影響 福本 昌之（松山東雲女子大学）

総括討議（12:20～）

第2日 (11月17日)

「幼児と生活」部会 (123番教室)

司会：矢藤誠慈郎 (新見公立短期大学)

- (1) 9:30 保育園児の生活状況と健康管理 ○村上 智子
-2001年夏季の調査結果より- (ノートルダム清心女子大学大学院・院生)
渋谷由美子 (香川短期大学)
石井 浩子 (香川短期大学)
前橋 明 (倉敷市立短期大学)
- (2) 9:50 保育園児の就寝時刻別の生活習慣と健康管理 石井 浩子 (香川短期大学)
-2001年夏季の調査結果より-
- (3) 10:10 保育園児の朝の排便と生活習慣 渋谷由美子 (香川短期大学)
-2001年夏季の調査結果より-

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:40 幼児期の健康管理 前橋 明 (倉敷市立短期大学)
-朝食摂取と排便のための条件-
- (5) 11:00 幼児期にふさわしい生活の展開に関する一 ○田中 亨胤 (兵庫教育大学)
考察 ○柏 まり
-遊びを創る過程における話し合い活動を (兵庫教育大学大学院・院生)
事例として-

総括討議 (11:40~)

第2日 (11月17日)

「国語教育Ⅲ」部会 (127番教室)

司会：山元 隆春 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------------------|--------------------|
| (1) | 9:30 | 『平家物語』研究 | 宮之首聡浩 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 『源氏物語』研究 | 村山 太郎 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 昭和戦前期における『古事記』教材化の特徴 | 棚田真由美 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 中・高校国語教科書における中原中也作品
の教材化についての考察 | 幾田 伸司 (広島経済大学) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|--|----------------|
| (5) | 11:00 | 小学校教科書作文教材の史的考察 | 中西 淳 (愛媛大学) |
| (6) | 11:20 | 戦後説明的文章指導論の展開 (5)
—小学校教材「鳥取砂丘」実践を中心に— | 植山 俊宏 (京都教育大学) |
| (7) | 11:40 | 木村文助研究
—『母の綴り方』、『悩みの修身』を中心に— | 岡屋 昭雄 (佛教大学) |

総括討議 (12:00～)

第2日(11月17日)

「国語教育IV」部会(125番教室)

司会：難波 博孝(広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------------------|-------------------|
| (1) | 9:30 | 小学校における話し合いの学習指導 | 好岡 達也(愛媛大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 「私」のことばと国語科の授業 | 杉岡 佳奈(広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 「話すこと・聞くこと」教育の理論的研究
の現状 | 森 美智代(広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 表現意欲を高める学習指導法の研究
－高等学校古典入門期の場合－ | 谷口みち佳(愛媛大学大学院・院生) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|--|-------------------|
| (5) | 11:00 | 「問いづくり」に関する一考察 | 松岡 武彦(愛媛県立北条高等学校) |
| (6) | 11:20 | 学習者の文章表現を受けとめるということ(1)
－津田八洲男氏の実践報告を手がかりとし
て(1)－ | 牧戸 章(滋賀大学) |
| (7) | 11:40 | 国語科教育実習段階表の作成と利用 | 三浦 和尚(愛媛大学) |

総括討議(12:00～)

第2日 (11月17日)

「数学教育」部会 (133番教室)

司会：小山 正孝 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------|--------------------|
| (1) | 9:30 | 帰納的推論と類比的推論を活かした算数の教授・学習過程の考察 | 和田 信哉 (広島大学大学院・院生) |
| (2) | 9:50 | 数学教育における創造性と数学的な活動に関する一考察 | 岩田 耕司 (広島大学大学院・院生) |
| (3) | 10:10 | 状況的学習論に基づく数学学習に関する研究 (II) | 今井 一仁 (広島大学大学院・院生) |
| (4) | 10:30 | 数学教育における数感覚の育成に関する研究 (IV) | 酒井 一馬 (広島大学大学院・院生) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|--------------------------------|--------------------|
| (5) | 11:00 | シンボルセンスに着目した文字式の学習に関する研究 | 林 晃也 (広島大学大学院・院生) |
| (6) | 11:20 | 事象を数理的に考察する能力の育成に関する研究II | 砂場 拓也 (広島大学大学院・院生) |
| (7) | 11:40 | 論証の指導に関する研究 | 土橋 真 (広島大学大学院・院生) |
| (8) | 12:00 | 高木貞治の数学教育論について
—特に関数教育について— | 中西 正治 (広島大学大学院・院生) |

総括討議 (12:20～)

第2日 (11月17日)

「音楽教育」部会 (138番教室)

司会：三村 真弓 (安田女子大学・非常勤)

吉富 功修 (広島大学)

- (1) 9:30 絶対音感保有者における音名同定能力 大西 潤一 (広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 養護学校におけるリトミックに関する一考察 藤原 志帆 (広島大学大学院・院生)

————— <休憩 10分> —————

- (3) 10:20 幼児・児童の話すことと歌うことの分化と 水崎 誠 (広島大学大学院・院生)
歌の発達
- (4) 10:40 山本壽の唱歌教育観の変遷 吉富 功修 (広島大学)

総括討議 (11:00～)

第2日(11月17日)

「体育教育II」部会(143番教室)

司会:木原成一郎(広島大学)

- (1) 9:30 知的障害児へのアクアティクスプログラム 守田香奈子(広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 ボール課題における身体的不器用な幼児の練習の分析 増田 貴人(広島大学大学院・院生)
- (3) 10:10 閉回路課題の学習における運動パフォーマンスの修正と認知的方略に関する研究 坂本 和丈(鳴門教育大学)
- (4) 10:30 舞踊における運動の速さと動きのリズム符 安藤 幸(鳴門教育大学)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 11:00 アラブ諸国におけるスポーツ教育指導者養成に関する研究 ○齋藤 一彦
(日本学術振興会・特別研究員)
久木留 毅
(日本オリンピック委員会・研究員)
田村 進(広島文京女子大学)
- (6) 11:20 ネパールの体育教育の実情(XI) ○松岡 重信(広島大学)
齋藤 一彦
(日本学術振興会・特別研究員)
川崎 俊(広島大学大学院・院生)
- (7) 11:40 運動システムと帯状回 ○萩原 仁(広島大学・名誉教授)
松岡 重信(広島大学)
坂本 和丈(鳴門教育大学)

総括討議(12:00~)

第2日 (11月17日)

「日本語教育II」部会 (231番教室)

司会：縫部 義憲 (広島大学)

- (1) 9:30 第二言語 (日本語) の読みの力はいかに評価できるか 佐藤 礼子 (広島大学大学院・院生)
- (2) 9:50 台湾における日本語学習者と日本語母語話者との言語交換学習活動に関する研究 陳 紀融 (広島大学大学院・院生)
- (3) 10:10 上級クラスにおける情意面促進を図る授業に関する一考察 竹口 智之 (京都日本語教育センター)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:40 上級クラスにおける文学指導 杉原 道子 (山口大学)
—川端康成の短編をとりあげて—
- (5) 11:00 エクササイズ「ほめる・ほめられる」の教育効果 林 伸一 (山口大学)

総括討議 (11:20～)